

第14回再処理・リサイクル部会セミナーのご案内

テーマ 『核燃料サイクルの将来と再処理における核物質管理技術』

主催 日本原子力学会 再処理・リサイクル部会

開催趣旨

本年7月に第5次エネルギー基本計画が閣議決定され、原子力発電は当面一定の比率を維持する方針が示され、また核燃料サイクルについては、安全確保を大前提に再処理やプルサーマル等を推進するとされています。そのような状況で、再処理・リサイクル部会としては、現状をよく認識し、将来につながる活動を継続していくことが重要であると考え、本年も本セミナーを開催することとしました。本セミナーでは、将来に向けた展望をより明確にすることを図り、特別講演を設けるとともに、現実を知る、直面する課題を知ることを目的に核物質管理技術に関する講演を設定しました。参加者皆様の今後の取り組みの一助となることを期待します。

日時 平成30年12月12日(水) 9:50～

場所 東京大学 武田先端知ビル 武田ホール

東京メトロ千代田線「根津駅(C14)」1番出口 徒歩5分

※地図、交通アクセスにつきましては、次のアドレスにてご確認ください。

・本郷キャンパスアクセスマップ

https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/campus-guide/map01_02.html

・武田ホールマップ https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_16_j.html

【プログラム】

1. 開会挨拶

9:50～10:00

森田 泰治 部会長

2. 特別講演

『原子力と核燃料サイクルの将来に向けて(仮題)』

10:00～12:00

日本原燃(株) フェロー

田中 治邦氏

～ 昼食 ～ 12:00～13:00

3. ポスターセッション & Coffee Break (会場：武田ホール ホワイエ)

12：40～14：30

4. テーマ：再処理施設の計量管理に必要な測定技術と技術開発課題

14：40～16：40

講演①：再処理施設における計量管理の概要

日本原燃(株) フェロー

岩本 友則氏

講演②：再処理施設に係る保障措置分析技術

核物質管理センター 六ヶ所保障措置センター

六ヶ所検査部 分析課長代理

加藤 吉康氏

講演③：廃棄物の計量管理に係る非破壊測定技術

日本原燃(株)

再処理事業部 核物質管理部 核物質管理課

田村 崇之氏

講演④：再処理施設の計量管理に必要な測定技術と技術開発課題

日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所

再処理廃止措置技術開発センター

施設管理部 転換施設課

谷川 聖史氏

5. ポスター賞表彰

16：50～17：00

6. 閉会挨拶

17：00～17：10

中村 裕行 副部会長

懇親会 (武田ホール ホワイエ)

17：20～

参加費

原子力学会 正会員：5,000円 (不課税)、シルバー会員：3,000円 (不課税)、

非会員：10,000円 (税込)

学生：無料

※賛助会員団体のご所属であっても、ご本人が非会員の場合は非会員でお申込み下さい

支払い方法：当日、受付時に現金にてお支払ください。

懇親会参加費

原子力学会 正会員、シルバー会員、非会員：3,000円（税込）、学生：1,000円

ご参加のお申込み

○以下の項目を明記し、E-mailでお申込み下さい。

- ①ご所属
- ②ご芳名
- ③会員区分（正会員・シルバー会員・学生会員・非会員・学生非会員）
- ④会員番号（会員の方のみ）
- ⑤懇親会ご参加の有無
- ⑥E-mailアドレス

○申込み先

日本原子力研究開発機構 岡村 信生 E-mail: okamura.nobuo@jaea.go.jp

○締切り 平成30年11月30日（金）

学生参加者への交通費補助について

- 学生参加者へセミナー参加にかかる交通費を補助することができます。希望する方は、参加申込み時のE-mailにその事を記載してください。
- 公共交通機関以外（自家用車など）を利用した場合は、交通費の補助はできません。
- 補助人数は10名程度、補助額は1名あたり3万円を上限とした実費（ただし学割料金を適用）とします。
- 人数及び補助額は、応募者数に応じて変更される可能性があります。また応募者多数の場合は、ポスター発表者を優先させていただきます。
- セミナー終了後、速やかに領収書等を提出して頂きます。

ポスターセッションのご案内

○ポスターについて

サイズ A0サイズ（横90cm×縦180cm）まで・・・当日持込

- 対象分野
1. 人材育成／各大学の原子力教育取り組み
 2. 長期戦略／国際展開
 3. 住民、地元との対話活動／リスクコミュニケーション
 4. 部会、連絡会の活動状況
 5. 民間基準、学会基準作成の取り組み
 6. 地層処分、陸地保管研究
 7. 分離変換研究、サイクル研究
 8. ガラス固化技術研究

9. その他、バックエンドに関する研究

10. ホット施設の運転・保守・補修技術

11. 福島県における環境修復等

12. 学生の研究発表

○ポスター発表の申込み

E-mailにて以下の項目を記載のうえ事務局までお申込み下さい。

①題目 ②概要 ③対象分野 ④代表者氏名・所属 ⑤共著者氏名・所属

⑥連絡先 E-mail アドレス ⑦ポスター原稿のウェブサイト掲載の可否

事前送付いただいた概要等を差し替える場合は、事務局まで連絡下さい。

○ポスター発表の申込先（事務局）

三菱マテリアル(株)エネルギー事業センター原子力安全設計部

佐々木 良一

E-mail: ryou@mmc.co.jp

○申込締切 平成30年12月 5日（水） ※予稿は必要ありません。

○ポスター原稿のホームページ掲載について

ポスター原稿の掲載可と回答いただいた原稿は、セミナー終了後、再り部会ホームページに掲載させていただきます。セミナー開催後、平成30年12月19日（水）までにポスター原稿を事務局にご送付下さい。

ファイル形式：PDF、MS-WORD 又は PowerPoint

○ポスター発表に係る表彰について

優秀なポスター発表 数件に対して、部会からの表彰を行います。

CPD プログラムへの参加

日本原子力学会では、原子力に携わる技術者・研究者は、倫理にもとることなく知識、技能、能力を常に高めることにより、原子力の利用に関する社会からの付託に応えなければならないとの考えから、各個人の継続研鑽を奨励するために日本原子力学会教育委員推奨 CPD (Continuing Professional Development) プログラムが推進されています。本セミナーは当プログラムの指定を受けることになっており、学会員の方についてはセミナー終了後に「CPD 受講証明書」が発行されます。

以上